

2023年度(令和5年度)療育ルームりんごの木

【児童発達支援】保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024年1月31日

事業所名：療育ルームりんごの木

配布数 49枚 回収数 36枚 割合 73%

◎この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、12/1時点で事業所を利用されている保護者の皆様の「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行って頂き、その結果を集計したものです。

チェック項目		①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	<ご意見> ①=「はい」に対するご意見 ②=「どちらともいえない」に対するご意見 ③=「いいえ」に対するご意見 ④=「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	0	0	0	①身体を使った活動もできる十分な広さだと思います。 ①決して広いわけではないと思いますが有効的に使っていると思います。 ①走り回れるかという大人の目が届かない広さではないので良いと思います。 ①活動するのに程よいスペースである。子供も動けるしスタッフの目の届きやすい広さだと感じる。 未回答=1	* 当事業所の訓練指導室は約70㎡あります。国の設備基準である児童一人当たり3㎡以上を確保し、集団活動が行えるよう、死角のない指導員の目が届く一つの空間で療育を行っております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	35	0	0	1	①職員の人数は多いくらいだと思います。 ①不足と感じたことがない。専門性も問題ないと思う。	* 児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準以上の人員配置を常に行い、保育士、言語聴覚士、公認心理師、臨床心理士、社会福祉士、幼稚園教諭免許取得者など児童分野での経験と専門性の備えたスタッフを配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(机や本棚の配置など何をするかわかりやすい環境)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、配慮が適切になされているか	33	2	0	1	①ぐずぐずしている時など階段が大変な時がありますが、必要に応じて介助していただきます。 ②仕方のないことだとわかっていますが、階段が急なので怖い思いをしたことがあります。 ①通い慣れているため、構造は理解して活動している。目で見てわかりやすい構造になっていると思います。 ①階段に隙間があり、風が強い日など物を落としてしまわないか心配。	* 児童がわかりやすい玩具の配置、掲示物を減らす、活動時には玩具を片づけるなど工夫しています。階段に手すりを設置していますが、建物の構造上完全なバリアフリー化は難しいのが現状です。必要な場合は職員が階段の上り下りを補助し、より安全に配慮いたします。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	1	0	0	①問題ない。	* 毎日の清掃、消毒を行い清潔な環境に気をつけています。常時空気清浄機をつけ、冬場は加湿器を設置しています。活動スペースは1か所ですが、多目的に使用できるようになっています。 * 感染症対策のため、教材や床などは次亜塩素酸水での消毒を行い、低濃度オゾン発生器を設置しています。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「個別支援計画(※1)」が作成されているか	36	0	0	0	①よく観察し、分析していただいています。 ①よく考えて頂いていると感じます。 ①親のニーズは面談などでしっかり伝えられる。子どものニーズを把握するのは難しいが活動の取り組み方など客観的に見て計画を作成しているように感じる。	
	⑥ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	0	0	1	①設定されている。	* 保護者会の資料として児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」を配布させていただき、支援計画もガイドラインに沿った内容で作成させていただいておりますが、わかりやすい説明を行い周知に努めます。
	⑦ 個別支援計画に沿った支援が行われているか	35	0	0	1	①根気強く丁寧に支援していただいています。 ①行われている。	

	チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	<ご意見> ①=「はい」に対するご意見 ②=「どちらともいえない」に対するご意見 ③=「いいえ」に対するご意見 ④=「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑧ 活動プログラム(※2)が固定化しないよう工夫されているか	36	0	0	0	①音楽、運動、工作、ワークショップなど家では経験できないことも多く、楽しく参加しています。 ①同じ題材でも違うアプローチなどして、固定化はされていない。	* 音楽・運動・絵画・音楽療法など様々なテーマで活動を設定しています。また、内容は発達に応じて変化させています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	4	9	16	④そういった機会があるのかは認知していませんでした。日常生活においてという質問でしたら「はい」です。 ①保育園の担任の見学を受け入れていただいたり園に訪問して支援していただきました。 ②年少時に通園先の幼稚園にりんごの木より活動の様子を見にきてもらいましたが以降実施できておらず。 ④回答方法がわからない。幼稚園に通っているため障害のない子どもとの関わりはある。	* 事業所として交流活動等の実績はありませんが、児童が保育所・幼稚園と療育を並行通園できるように通園日を調整したり、お子さんの発達状況により午後の時間帯で療育を実施したり、保護者の希望で通園先との連携などを行なっております。
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0	0	①保護者会などで説明を受けた。 未回答=1	* 契約時に説明を行っております。また、利用者負担の変更などについては随時書面にてお伝えしておりますが、周知に努めます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	35	0	0	0	①読み合わせをしながら丁寧な説明がありました。 ①説明されている。 未回答=1	
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(講演会やペアレント・トレーニング(※3)等の学習する機会)が行われているか	20	4	1	11	②最近あまりないような・・・機会があれば参加したいです。 ①ことばの講演会に1回参加、ペアトレなどの機会があれば積極的に参加したいです。 ④今回は参加していないためわからないのですが、今後は機会が増えると思います。 ①ペアレントトレーニングの講座を受けられる機会がもう少しあるとうれしいです。 ①都合がつかず、参加できませんでした。すべての日程に参加するのは難しいので、動画で残すなど検討していただくと嬉しいです。本当はすごく参加したいです。 ④行われていたと思うが、参加の都合が付かなかった。	* 今年度、ペアレントプログラムとしては行っておりませんが、子どもの行動に関する保護者の皆様の不安に対し、行動の理解や対応方法などの助言を行うよう相談の体制を整えています。 * 職員の多くがペアレントトレーニングの研修を受講しており、共通理解の元で指導に取り入れたり、ペアレントトレーニングの視点を持って保護者の方からの相談に応じるようにしています。 * プログラムとしての要望はニーズとしてとらえ、今後の活動案として検討していきます。
	⑬ 子どもの行動に対する保護者の不安に対して、行動の理解や対応方法などの助言を受けているか	32	3	0	1	①相談や困り事、すぐに対応していただきます。 ②療育中は問題行動が少ないので相談する機会が少ないです。	* 希望に応じて相談を受け付けています。また、定期的なモニタリング時に相談の時間を設けています。
	⑭ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	34	2	0	0	①一人一人子どもの状況をメモをとって毎回フィードバックしてもらっています。 ①ちょっとしたことでも先生たちに共有されており、話しやすく非常に助かっています。	* 毎回の療育終了時のフィードバックや支援計画のモニタリング、ご要望に応じた面談の際にお子さんの状況をお伝えできる体制を整えています。相談ができることを周知できるよう努めます。
	⑮ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	2	0	2	①定期的な他にも何か相談があれば時間を取っていただいて見学などもさせていただいています。	
⑯ 保護者会等の開催や父母の会の活動の支援等により保護者同士の連携が支援されているか	22	10	1	3	②保護者同士の情報交換の場を増やしてほしい。 ②他の保護者の方とお話できる機会がなかなかない。声をかけづらいかもしれません。 ②父母会があれば参加したいと思います。 ①就園・就学というテーマでの座談会があると助かります。オンライン開催もあと参加しやすい。 ③保護者会にもあまり参加するチャンスがなく、1人2人の保護者の方と時々お話しする程度。 ①保護者の方々と話せる機会が何回かあると嬉しいです。 ②もう少し頻度が高いと嬉しいです。	* 毎年6月～7月に株式会社りんりんとして、グループと個別と合同で保護者会や保護者向け講演会を開催しております。途中から利用を始めた方のために保護者会の回数を増やすことや、保護者同士の交流の方法等を検討していきます。多くのご意見をいただきありがとうございます。	

	チェック項目	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	④わからない	<ご意見> ①=「はい」に対するご意見 ②=「どちらともいえない」に対するご意見 ③=「いいえ」に対するご意見 ④=「わからない」に対するご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑰ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	34	0	0	2	①情報共有されています。提案をいただき、身体に触っても良いかなど許可をとって対応していただきます。	* 相談体制について、周知に努めていくとともにより良い方法を検討していきます。
	⑱ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	0	0	1	①ホワイトボードで活動の様子がひと目で分かり、今日の職員の方々の顔ぶれも分かって子どももチェックしてにっこりしています。	* ことばと共にサインを使用したり、見てわかりやすい視覚補助的教材を使うなど伝達方法を工夫したり、伝わる方法を利用者や保護者に合わせるようにしています。その日の活動内容をホワイトボードに記載し表示しています。
	⑲ 定期的にお便りやメール、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	36	0	0	0	①毎月のお便りで発信されていて楽しみにしています。 ①毎月のお便り楽しみにしています。マチコミも便利で良いと思います。	* お便りやメール配信システム「マチコミ」、ホームページでの情報発信をしております。
	⑳ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	34	0	0	2		* 個人情報に記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。
非常時等の対応	㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	32	1	0	3	②訓練？ 説明などはされているが災害伝言的なもののみで実質的な訓練は特に受けた記憶がない。	* 訓練について、安否確認訓練や職員の訓練、子どもの防災頭巾訓練などが中心でした。子ども・保護者を含めた訓練実施が課題です。 * 各種マニュアルの周知・説明について努めます。
	㉒ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、連絡、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	1	0	7	①防災頭巾を被りたがらないところを少しずつ練習して工夫していただいています。 ①お正月に震災があったので、離れている間にいつ何があるかわからないので子どもたちもパニックにならないように備えておけると安心かなあと思います。 ②防災ズキンを被る練習があったのは知っているが、避難訓練はしてないと思う。週一、二回の短時間の通所だから時間的に難しいとは思う。職員だけではやっているのではないかと考える。	
満足度	㉓ 子どもは通所を楽しみにしているか	33	2	0	1	①楽しみにしていて、朝起床の時や出かける前に「今日はりんごの木だよ」と声をかけるとすんなり行動できます。 ②最近になってやっと泣かずに自分から入って行く姿を見て感動しました。 ②楽しみにしているというよりは楽しんでる。	* 子どもの最善の利益を尊重し、子どもたちが安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。 * 職員一人ひとりの支援の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供することにより、子どもの健全な育成に貢献するとともに、組織運営管理を適切に行っていきます。
	㉔ 事業所の支援に満足しているか	36	0	0	0	①幼稚園とは違い、子どもの成長段階に合わせた内容や声掛けなどで自信がついたり通い始めからするととても成長させてくれた。 ①とても楽しみにしています。先生の始まりのあいさつのマネをよくやっています。	* 開始当初の分離で泣いている時期に連れて来られる保護者の方のお気持ちもつらいと思います。安心して預けていただけるよう、お子さんの状況や今後の見通しを説明し、保護者の方との共通理解を図っていくことを目指します。

【注釈】

- (※1) 「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援管理責任者が作成します。
- (※2) 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- (※3) 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

＜自由記述でのご意見＞(りんごの木、北園教室の全ての方のご意見です。名前などは一部表現を変更しています。挨拶や謝辞を一部取り除いています。)

◆娘は通所を楽しみにしていて、私の知らない歌や遊びを覚えて帰ってきて家で私に教えてくれることに感動しています。

◆りんごの木では毎回その日の様子を丁寧にフィードバックをしていただきありがとうございます。日常で気づかずにいた子どもの変化や成長を知る良い機会になっています。北園教室ではさらに細かな成長にも気づいて下さり、親としても大変嬉しく思っております。日常では毎日が慌ただしく、ゆっくりと子どもの成長を感じる余裕がありません…(笑)。

◆初めて見学に来た時から、すぐに見極めて通所のタイミングやアドバイスをくださり、ここなら安心してお任せできると思えました。児童センターや一時保育など行きづらさを感じていましたが(お友だちとの距離感の取り方、場所見知りで嫌がって行けなかった)居場所があるということにとっても感謝しています。家族だけでは対応しきれなかったことも繰り返し根気強く支援していただき、本人なりに少しずつですが成長を感じています。個別療育では、行った内容をいつの間にか自発的に家でも練習していてびっくりしていました。道具を買ってくることもあります(百均などでもそろえられる)家にあるものですぐのできる(洗濯ばさみやトングなど)自分で発見して持って来て遊んでいます。遊びを通して発する声や言葉が増えてきたり、自分で食べる意欲がわくなど、できることが増えてきています。

◆子どもの様子から見て、とても楽しく参加出来ていて先生方には大変よくしていただいているのがよくわかります。りんごの木で覚えてきたであろうことを突然やり出したりして、驚くと共に成長に喜びを感じます。ワークショップ開催など、いつもの教室の中の事じゃないものも大変興味深く、子どもたちのことをよく考えて下さっていると感じています。本当に通うことができてよかったです。

◆日頃の小さな成長や出来事なども話しやすい環境が整っており、不安や孤独を感じがちな発達遅延児の親にとってこの上なく心強いです。息子が喜んで通っている姿を見ると、先生方との信頼関係がきちんと築かれているのが分かり、家庭以外にも息子の居場所があることが嬉しく、少しではありますが自信に繋がっております。

◆スタッフの皆様に愛情イッパイのご指導を受け、子どもは喜んで通所しています。保護者として大変感謝いたしております。

◆ゆっくりではありますが、確実に成長を感じています。指先を使うのが苦手なのか、年中から課題のあやとりができません。教えるのも難しく、なかなか進みませんのでどこかのタイミングで教えてもらえたらと思っています。休み中は餃子を包んだりお手伝いをたくさんしてくれました。自分で作るとよく食べるので、料理の機会を増やして偏食をマシにしたいと思っています。

◆たくさん子どもたちが通っている中、相談したいことを先生たちが共有して覚えて下さっているのが本当にありがたく、すばらしいと思います。たくさん褒めてもらう経験をしたことで自信がついたようで、幼稚園にスムーズに登園できるようになりました。本当にありがとうございます。グループの日は「今日は何するかな?」「〇〇して遊ぼう」と言って楽しみにしている様子はあるのですが、直前になると「行かない」「ママと離れたくない」となってしまう。しばらく泣き叫んだり暴れたりご迷惑をおかけしますが、どうかよろしくお願いいたします。北園教室の個別療育では先生の対応の仕方を見て勉強させてもらっています。私だといちいち指摘しまいがちでよく怒らせたりしてしまうのですが、先生だとそんなことはなく、スムーズに進められていてさすがだなと勉強になります。

◆りんごの木、北園教室どちらも感謝しかありません。あと1年しかいられないと思うと悲しく思います。息子には今まで通りたくさん楽しんでもらいたいです。

◆個別療育では毎回興味が持てるよういろいろ工夫して課題を用意して下さり、集中力が続かなかった我が子も励ましや声かけでだいぶ最後まで座っていられるようになりました。いつもかわいがって下さりありがとうございます。集団療育では毎回丁寧にフィードバックをしていただき、とてもよく見てくださっていることが伝わります。苦手なことも1対1ならではの前向きな声かけでサポートして下さり、ありがたいです。自分のことをよくみってくれる大人が側にいるだけで自信が持てたり集中を切らさず取り組めたりできると思うので、個別もグループも療育に通わせて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。

◆ご意見と言いますか、ただの思い付きなのですが、最近発達障害関連の書籍を読んでいるのですが、専門用語が多くて難しかったり、うちの子はちょっと違うかな?という内容だったり、なかなかぴったりくる本に出会うのが難しいと感じました。りんご通信の1コーナーで紹介する、あるいは講演会として何冊かまとめて紹介する等、おすすめの本を知る機会があったらいいなあと思いました。せっかく大泉図書館が近いので、練馬区の図書館で取り寄せられる本となおうれしいです。お忙しい中では難しいかもしれませんがご参考までに…。

◆色々なことを経験して、関わりを持って成長している子どもを見て嬉しいのと、安心して子どもを預けることができました。言葉が出なかったのがおしゃべりなくらいまだ何を言っているかわからないだらけだけど、いっぱい話すようになったり、心配だった他者との関わりも意外と攻撃的な事もなくできるのかな、と子の成長や知らなかった一面も見れるようになりました。

◆グループ療育の保護者会に参加しました。他のご家庭の様子、取り組みを聞くことができ、とても良かったです。その後、送迎時に父母の方々とちょっとしたお話や情報交換に発展してとてもうれしかったです。

・面談時で相談したことなど、気にかけていただき、その後別の支援をご紹介いただきました。本当に悩んでいたのも、大変助かりました。

・家庭だけでは向き合うことに限界があると考えているので、多くの人に子どものことを共有し、家庭以外の視点から見た様子を知りたいと思っていました。信頼できる方と一緒に育てることができて安心できています。

◆スタッフの方がとても親切にして下さり、本当にありがとうございます。

◆集団保育後に丁寧に子どもの様子を伝えて下さり感謝しています。動画などで様子を見れる機会があると嬉しいです。

◆A先生の時こどもは走って教室に行くぐらい楽しんでいました。A先生の絵本読みの感じがとても好きだったようです。楽しませNo.1です。それからB先生に変わった後一時はやる気がダウンしたようですが(課題のレベル的に)慣れるにしたがって、また教室に走り出し、楽しむようになりました。成長も著しいです。車道に飛び出し、真っすぐ歩けないのを見かねて、寒かったり暑い時も駐車場まで手を繋いで歩いて下さるのがとてもうれしいです。最強の先生です！

◆子どもだけでなく親の不安や困り事にも寄り添っていただきありがとうございます。いつもやさしくご指導いただき感謝しています。

◆このアンケートの質問がやはりわかりづらいです。意見の欄一部空欄で申し訳ありません。

・駐輪スペースがもう少し広いと助かります。また、道路との段差をなくしてもらえると嬉しいですね。子供を乗せた電動チャリには少しシンドイ時があり、タイヤがズルって滑る時もありヒヤッとしたこともありました。

・個人情報保護の観点からなのか、伝える必要性がないのか...グループ活動の際や自由遊びの際に『お友達が～』と〇〇くんや〇〇ちゃんと言わないのはなんでなのかな？とちょっと不思議に思っていました。〇〇くんと伝えてもらっても顔が一致しないかもですが。

・りんごの木の教習で支援してもらえたらおかげで子どもも大いに成長させてもらえたと感じています。他の療育施設を利用していないので比較はできませんが、りんごの木を選んでよかったと思っています。

◆どんなに些細な事でも、相談にのってくださり、子どもだけでなく保護者への支援も丁寧に下さるので、日々本当に感謝しております。

◆お兄ちゃん(ADHD,ASD,LD)の事があるので小学校前にやれることはやっておきたいです！(すでにこだわりが強く、加配になっているので...)よろしくお願いします！！

◆今年度は特に幼稚園へ我が子の情報を伝える際、りんごの木の先生方から頂く特性に関する事、親でも気づけていない事など、使えることができて助かりました(視覚優位や音に敏感な事など)。本人も変わらず楽しく通ってくれています。

◆りんごの木に通うのはとても楽しいようです。

◆我が子も通所を毎回楽しみにしており、幼稚園も早退などの調整をしながらりんごの木への取り組みもご理解をいただいております。来年度は就学相談なども控えており、3学期に1度相談支援の面談と幼稚園への見学を含めた連携をとっていただけたらなと希望しております。

◆お陰様で楽しく通わせて頂いています。外出先でエスカレーターやエレベーターからなかなか離れなかったり、自宅に帰宅した際車から降りるのを嫌がり、痙攣を起してしまうことがあります。うまく気持ちを切り替えられる方法やペアレントトレーニングの講座なども参加できる機会があればありがたいです。

◆去年は保育園への訪問など連携を図っていただきありがとうございました。子どもの成長とともにほほえましい面もありますが、成長した故の難しさ、子どもの個の難しさ、環境側の難しさを感じ始めました。これからも悩みや迷いは尽きないとは思いますが、その際は一緒に悩みを考えて頂けたら...と思います。よろしくお願いします。

◆保護者同士の交流の場があると大変うれしいです。

◆1対1の個別療育のため、細やかな支援が受けられている。生活での困りごとに応じた計画を立ててもらい、それに沿った支援が実施されているので、即、日常にも反映され、成長を実感できる。子が先生に慣れるまでの期間や体調や機嫌などで受講時の反応にムラがあるが、良い時も思うようにいかない時も落ち着いてじっくり向き合ってもらっている。そのため子ども安心して通えるようになり、良好な信頼関係を築いてもらい、感謝している。

多くの貴重なご意見をありがとうございました。職員で共有し、改善できる点を来年度に活かしていきたいと思っております。子どもの最善の利益の実現を目指し、事業所の体制整備、職員の支援の質の向上、保護者支援の充実を目指してまいります。子どもたちの成長を共に喜び合えるようなメッセージも励みとなりました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。